

## 平成29年度第5回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」1次審査の講評について

平成29年6月22日（木）盛岡信用金庫本町支店会議室において、佐藤 嘉彦 様、並びに、柳村 栄 様に1次審査を依頼し、平成29年度応募841作品の中から51作品を最終審査の対象作品として選出していただきました。

つきましては、佐藤先生、柳村先生より頂戴した講評を以下のとおりご紹介申し上げます。



盛岡教育事務所 教育相談員  
佐藤 嘉彦

平成29年度は、841名の児童の皆さんの素晴らしい作品を審査させていただきました。改めて、出品された児童の皆さん、そして指導された先生方に感謝と称賛の拍手を送りたいと思います。

また、平成29年度は審査員として、長年、図工美術教育に携わってこられました前山岸小学校校長の柳村 栄 先生と供に児童の絵画作品を審査できましたことを大変光栄に存じます。

それでは、審査の講評を述べさせていただきます。

低学年は、思いのままのびのびと描かれているのが印象的でした。桜の木とその周辺で遊んでいる子どもたちの楽しそうな様子がていねいに描かれていました。

中学年は、桜の木をより身近に感じ、じっくり向き合っただけ描こうという姿勢が見られました。何やら自分より大きな桜の木との楽しい会話が聞こえてきそうでした。

高学年は、桜の木とその周りの風景をていねいに表現していました。学校には桜の木がたくさん植えられています、愛着のある校舎もしっかり描かれているのがとても印象に残りました。

全体的には、「桜の木との楽しい会話」が聞こえてきそうなのでていねいで愉快的な作品が多かったと思います。

来年もまた、多くの学校から子どもたちの素晴らしい作品が出品されることを大いに期待し、講評とします。

### ○審査員 佐藤 嘉彦 様 略歴

盛岡市出身

盛岡第三高等学校卒

福島大学教育学部美術科卒

昭和54年4月～田野畑中学校、岩泉中学校、上田中学校 教諭

平成6年4月～普代村、旧山形村、久慈市、滝沢市 各教育委員会

平成19年4月～八幡平市立西根中学校校長

平成22年4月～滝沢市立滝沢第二中学校校長

平成25年4月～盛岡市立上田中学校校長、岩手県中学校長会会長、県美術館協議会委員 他

平成28年4月～盛岡教育事務所 教育相談員



前盛岡市立山岸小学校校長  
柳村 栄

平成29年度は、県内17校・1団体から平成28年度より多い841点の作品が寄せられました。回を重ねるごとに多くの子どもたちがこのコンクールに参加し、感じた桜の美しさを表現してくれていることを嬉しく思います。応募された作品で審査会場が満開になり、華やかで温かな気持ちになりました。

それでは、審査の講評を述べさせていただきます。

低学年は多くの作品が、クレヨンで桜の幹を描き、絵の具で花を伸び伸びと描いていく作品でした。花の美しさを自分の思いで一生懸命表現しようとする気持ちが伝わってきました。一本の桜を画面の中心に描いた作品が多い中で、たくさんの桜の木を描き、その下に寝転んで花見をしている作品が新鮮で心を惹かれました。

中学年は、桜の木を中心にその周囲や背景もしっかりと描いた作品が多くなりました。彩色も工夫され、桜の花びらの重なりや色の変化が鮮やかに描かれています。桜の花をまとまりとして描いている作品が多い中で、花びらの形をしっかりと観察し描き込んでいる作品が個性的で魅力的でした。

高学年になると、感じた美しさを表現するために構図をしっかりと考え、筆のタッチを生かしながら丁寧に色鮮やかに彩色している作品が多く、表現の確かさが感じられました。

本コンクールを通じ、私たちの身近にある桜の花を改めて見つめなおし、その美しさ温かさ、優しさを感じることはできたのではないのでしょうか。

来年も小学生のみなさんが心を込めて描いた桜に囲まれることを楽しみにしています。

### ○審査員 柳村 栄 様 略歴

滝沢市出身

盛岡第三高等学校卒

岩手大学教育学部中学校教員養成課程科卒

昭和55年4月～下有住小学校、仁王小学校教諭

平成9年4月～一戸南小学校、北松園小学校、青山小学校教頭

平成19年4月～洋野町立種市小学校校長

平成23年4月～盛岡市立城北小学校校長、岩手県造形教育連盟会長 他

平成26年4月～盛岡市立山岸小学校校長、東北造形教育連盟会長、岩手県小学校長会会長、

全国連合小学校長会常任理事 他

平成29年4月～盛岡市保健福祉部長寿社会課 もりおか老人大学事務局

